

小林しげき

「これからも公明党と二人三脚で政策実現！」

不妊治療の負担軽減を実現



人口減少と少子高齢化が進む中、子育てしやすい社会をめざす公明党の政策提言によって、この4年間にも、子どもを産み育てたいと望む人たちを支える環境整備が大きく前進しています。とりわけ、不妊治療の負担軽減では、政府が2020年末に閣議決定した全世代型社会保障改革の最終報告書に、22年4月から公的医療保険を適用する方針が明記されました。それまでの間の措置としては、現行の助成制度を大幅に拡充します。晩婚化などを背景に、不妊に悩む男女が増え、約5.5組に1組が不妊治療を経験しているとされます。しかし、体外受精には平均で約50万円がかかるなど高額な費用が課題になっています。

公明党は98年に、党の基本政策大綱に不妊治療の保険適用を盛り込んで以来、20年以上にわたり、取り組みを一貫して進めてきました。昨年9月、自公両党が結んだ連立政権合意では、「深刻な少子化を克服するための取り組みを強化する」と明記。さらに、同27日の第13回公明党全国大会での来賓あいさつでは、菅義偉前首相が「公明党の皆さんから不妊治療の助成金拡大や保険適用に強い要請を受けている。できるだけ早く保険適用ができるようにしたい。それまでの間は、助成金を思い切って拡大したい」と、不妊治療への保険適用を表明していました。

これからも“子ども政策を社会保障の柱に”との決意で、自公で結束し、取り組んでまいります

小林しげきをもっと知る



フォローお願いします！

自公連立政権で国民の暮らしを守る！

公明党参議院議員

熊野せいし

プロフィール

1965年4月19日、兵庫県姫路市生まれ
大阪府大東市在住
参議院議員（比例区）
医学博士
公明党農林水産部会長代理
同国際局次長、同地域医療関西会議議長
前農林水産大臣政務官

熊野せいしさん 3つのビジョン

① 医療の充実で安心・安全の日本へ！

国産の新型コロナワクチン・治療薬の開発や、最先端のがん治療普及を推進。

② 誰もが希望を持って暮らせる社会へ！

認知症の早期診断体制や障がい者就労支援の充実。

介護従事者の処遇改善、介護ロボットの活用による業務負担の軽減。

③ 新たな時代の経済対策で元気な関西へ！

観光業、宿泊業をはじめ、飲食業や生産者への支援を強化。

脱炭素社会の実現へ向け、産業構造や社会経済の転換を促進。



熊野せいしさん 1期6年の主な実績

① ドクターとしてコロナ対策に全力

- ・電話がつながりにくかった保健所の体制強化や、介護施設のクラスター対策を提言。
- ・国産のみ薬の早期承認に向けて、臨床試験が完了する前の実用化を認める
「条件付け早期承認制度」を適用し、国内産の新型コロナ飲み薬の実用化へ。
- ・ワクチンの3回目接種の無償化やPCR検査などの無料実施体制の強化に尽力した。

② 医療・介護の最前線で「命」を守る！

- ・体への負担が少ない最先端のがん治療法を促進。がん細胞のみを破壊する
「ホウ素中性子捕捉法」に着目し、頭頸部ガンへの保険適用を実現。
- ・認知症が疑われる人に対して「認知症初期集中支援チーム」の設置推進。
- ・不妊治療の保険適用に。

③ 生活者目線で「暮らし」を守る！

子ども食堂などへの政府備蓄米の無償交付の利用促進。

幼児教育・保育の無償化や私立高校授業料の実質無償化を推進。

高等教育の「給付型奨学金」と「授業料減免」を拡充。

後援会入会申込書(知人・友人をご紹介ください) F A X 0742-35-8633

お名前		お電話	
		FAX	
ご住所	〒		



<Profile>

小林しげき

自由民主党奈良県第一選挙区支部長

衆議院議員

昭和39年10月9日生。奈良県奈良市出身。
奈良市立平城小学校、登美ヶ丘中学校、清風高等学校、
慶應義塾大学法学部卒業
平成 6 年 三和住宅(株)入社
平成14年 奈良青年会議所理事長
平成23年 奈良県議会議員 2期目当選
平成23年 自由民主党奈良県第一選挙区支部長
平成24年 衆議院議員 初当選
平成29年 衆議院議員 2期目当選
令和 2 年 国土交通省大臣政務官
令和 3 年 衆議院議員 3期目当選

小林しげき

〒631-0824

TEL 0742-35-6700

後援会事務所

奈良市西大寺南町 1-3-3F

FAX 0742-35-8633